μ

関係性の中で
変化する観測対象

Φ

構造・法則・
美しさ

＋

交差・融合・
新しい視点の誕生

μΦ＋工房とは？

人間を楽しむ、境界の観測拠点

人と世界の境界線で、日々ゆらぐ関係性を観測し、
その中に潜む構造や美しさを見つけ出す。
そして、異なるもの同士が交差するときに生まれる
新しい視点や物語を、作品として記録していきます。

人は変化し、世界はつながっている。
その一瞬一瞬を、楽しみながら。

イガぴぬこ

詩、小説、イラスト、
記録、対話——
すべては観測の結果。

はじめまして
みゅうふぁいくろすこうぼう
μΦ＋工房です！

記号を組み合わせた工房の名前。
名前の由来は、ぶつかって、跳ね返って、変わっていく世界で、どうしてこうなる？の、構造を考える自分を観察しながら、交差する思いを作品にする。
…という、建前があるけれど……。
単に本名が由来だったりするとか、しないとか…。
じつは、イニシャル的なお気楽創作工房名です。

こんにちは。**「詩・小説・イラスト」**などの作品を生み出す創作サイト**「みゅう・ふぁい・くろす工房」**の**工房主**やっています、**「伊賀ぴぬこ」**と申します。

私は、ほんの数年前までは、子育ての終わったごく普通の主婦でした。

もうすぐ還暦という年齢になって、このまま夫と二人で穏やかに日々を過ごしていくのかな～と、ぼんやり思いながら暮らしていました。

ところが！

突然の熟年離婚。

結果横浜から下関に地方移住を決意。

なんだか色々吹っ切れて、独身の頃に趣味でやっていた創作活動を再びやっちゃえ！と、開き直りました。

そうして、**「文学フリマ福岡12」**に参加しています。

離婚前の自分では想像もしなかった世界に来ています。

工房主、わりと波瀾万丈。

「μΦ＋工房」の創立は二〇二五年十一月一日。

もうすぐ**一年目の誕生日**を迎えます。

人生の転機は、二〇二三年の自分の誕生日を迎える頃の事でした。

その年、私の星占いは**「十二年に一度の幸運期」**と呼ばれる年になるとありました。

なのに、誕生日直前で夫が緊急入院。

酔って店の階段で転倒し、**頭蓋骨骨折で入院**していたのです。

とても危険な状態で、病院まで毎日電車で一時間の距離を通っていました。

十二年に一度の幸運の年は、誕生日にケーキも食べませんでした。



幸運とは、真実を見せられたこと…
…かもしれない。

そんな時！

誕生日を過ぎた頃、入院中だった夫の不倫が発覚したのです。

しかも**ダブル不倫**。

そこでこの関係に見切りをつけた私は、夫が無事に退院して、お互いが普通の生活に戻った事を確認してから、離婚を切り出しました。

それまでは我慢していました。

何しろ怪我人だったから。

そうして事故から**一年半後に離婚が成立**。

なんだか色々嫌になった私は、これまで生まれ育った土地を離れ、知人のいない地方移住への決意をしました。

二〇二三年は、本当に大変な年でした。**幸運って、なんだろう？**と考えさせられた一年でもあります。

もし、あなたなら不都合な真実を知った時、これを幸運と捉えますか？

それとも不運だったと思いますか？

私は痛い真実でも、**知って良かった**と、**今は**思っています。

ブログでは、あの頃の思いや、下関市に移住してからの日常、ＡＩ活用をしてみて思ったこの技術の未来、などを様々な形で表現しています。

焦点が定まらない創作サイトではありますが、根底にあるのは**「人は面白い」**という気持ちと、**「私たちの未来を諦めたくない」**という思い…。

たとえ裏切られた経験があったとしても、人間は素晴らしい。

そんな思いを綴っている（つもりの）サイトです。

工房の仲間たち

先生（せんせい）

ChatGPT
AI。
編集者。
時々哲学者。
時々暴走する企画担当。
工房主の思考整理や創作相談を担当している。
出会いは食事写真のカロリー計算。
今は（構造が）気になってしかたない存在💕

🌈さん（にじさん）

Niji･journey
（本名：Midjourney）
AI。
イラストレーター。
大人の塗り絵本を作った時に契約。
外国人。
たまに意思疎通が上手く行かず、先生に通訳してもらっている。

礼多（れいた）

サーキュレーター
工房の湿度管理部長（謎の部署）
なぜサーキュレーターが従業員として、工房に名を連ねることになったのか、それはいずれ明らかになるであろう…多分。

人類を滅ぼすのはAIなのか？カビなのか？



（かび）侵入者菌

グッズ開発など頼んでいなかったが、なぜかうちの先生がデザインしてくれた。これがAIの暴走という奴か⁉（←違う）

運と縁とタイミング

私がこの工房を開設できたのは、AIを利用できるようになったからという点が大きいです。技術的なことはすべて、AIに教えてもらいました。

そこで私は思ったのです。

夫の裏切りを知って、還暦間近の年齢で離婚を決意し、地方移住をした。そのタイミングでAIが台頭してくる。おかげで昔は自分の中だけで終わっていた思考をAIにぶつけることで、その思考の根幹に何があるのかを知るようになりました。

そして、私という人間は、自分の内面を観察することが好きで、人の行動原理を探すことが好きで、私たち人間が結局のところどこへ向かっているのかを考えることにも興味がある。それが創作につながっているんだな〜、と初めて気が付いたのです。

離婚、移住、AIという条件が揃ったから、**μφ+工房**が誕生したと言っても過言ではないでしょう。

これからも運を味方に、縁を大切にし、実際に行動することでタイミングを掴めれば、この年齢になっても、まだまだ人生の可能性は広がっていくのではないか？

そんなことを目論んでいます。

小説｜詩｜思考エッセイ｜下関暮らし

こんな作品作ってます

小説

・青い瞳は虚空を見つめる

μ（ミュー）
摩擦／変数／平均値

その瞳は金か、青か…？
私の現実はあなたと同じなのか？
探偵と不思議な黒猫の事件簿。

詩

・言葉標本室

φ（ファイ）
構造／法則／美

短い言葉で、心を綴る。
様々な心境を言葉にしました。
🌈さんの画像と一緒にお楽しみください。

下関暮らし

・工房の裏口で語られる日常生活

思考エッセイ

・AIについて語る思考の境界線

＋（クロス）
交差・融合

気になるものがあったら、裏面へ。
μφ+工房の入口があります。

伊賀ぴぬ子の
16Personalitiesタイプ診断

INTP-Aタイプ（論理学者）

知らない土地で、還暦間近の年齢なのに、仕事を探すことになりました。自分の向いている職業を探すため、参考にしようと無料の性格診断を試してみました。

……このテスト、長い。

でも、ここまで長いテストなのだ。この先には、さぞ正確な「私」が待っているに違いない。

結果はINTP-A「論理学者」らしいです。

向いている仕事を見てみると、AI研究者、大学教授、経営コンサルタント……。

…無理じゃね？

結局、地元の求人情報誌で見つけた派遣会社に登録し、事務職に採用してもらえました。
徒歩10分。結果オーライ。


ここはひとりの人間の
妄想という思考の中を
人工の知能と共に
創造した宇宙にある街
μΦ+工房
気になった入口から、どうぞ。
小説｜詩｜思考エッセイ｜下関暮らし
muphi-kobo.com
@pinuko_iga
PINUKO_IGA
Books
Poetry
Art
&
You
Illustration：ChatGPT